巻頭マップ❾

穴場的眺望

南区（高宮・寺塚・大池界隈）

平和展望台からの眺望

平和展望台

自然と歴史が息づく町

赤穂浪士の討入りは江戸の話ですが、福岡にもその関連場所がありました。今回は福岡ボランティアガイドの榎田裕一さんの案内で、南区高宮エリアの大池地区の「歴史と眺望コース」を案内していただきました。住宅街の中に深い歴史の香りがありました。

西鉄バス停、野間大池を出発し、野間大池交差点にある三本柱「清水・干隈線完成記念モニュメント」を見て、野間大池から寺塚方面へ信号を渡り、穴観音で有名な興宗寺を拝観し、再び住宅街の中へ。途中道祖神を発見し、（石には猿田彦が彫られています）坂道を登り平和南緑地公園の平和展望台に上り、その後、松月庵般若院にゴールしました。多少アップダウンがあるコースでしたが、歴史を感じると共に心が和み素晴しい眺望に感動を覚える約二時間の散策でした。

それではこのコースのおすすめスポットをご紹介しましょう。

興宗寺は元禄十五年（一六九八年）、黒田藩四代藩主、綱政公により創建された曹洞宗の禅寺です。ここの裏手には一二〇〇年前に造られた穴観音石窟があり、奥の壁には阿弥陀如来、観音、勢至菩薩の仏像が彫られています。ここは百以上ある古墳のひとつといわれています。そしてこの境内には四十七士の墓が東京泉岳寺と全く同じ配列で並んでいます。これは昭和十年、一人の篤志家により造られたもので、それを機に福岡義士会が開かれるようになり、今でも毎年十二月十四日には義士祭が開かれ、黒田藩の鉄砲も披露され多くの人が拝観に訪れます。

次に平和展望台。ここからは三六〇度、福岡市内が眺望でき、まさに穴場的絶景スポットで、八十五段の階段の疲れも吹き飛びました。そしてここを下った住宅街にある英国アンティーク家具の店「振り子」は知る人ぞ知る店で、ここへ移って八年目。店内には英国を中心に欧州のアンティーク家具が所狭しと並んでいます。

般若院の前身である松月庵は以前、住吉にありました。建立したのは華道・南方流を開いた立花実山。博多駅移転（昭和三十九年）に伴い現在地に移転し現在の名称となりました。今も茶道・華道の日本の伝統が継承されています。そしてここは九州八十八ヶ所霊場巡りの第二番霊場でもありました。

住宅街の道祖神

松月庵般若院

清水・干隈線
完成記念モニュメント

赤穂四十七士の墓

興宗禅寺

アンティーク家具「振り子」

穴観音石窟（内部）

穴観音石窟（外観）

■アクセス

- 西鉄バス「野間大池」
- 西鉄天神大牟田線「高宮」駅

■コース散策：約2時間

ボランティアガイドの
榎田裕一さん